

幕張海浜公園（D・Eブロック）の利用実態とニーズについて

特定非営利活動法人幕張海浜公園を育てる会

幕張海浜公園を育てる会では、公園まつりなど会が関わったイベントにおいて参加者等を対象としたアンケート調査を行い、また、まっ白い広場の参加者や日常の公園利用者に対してはヒアリングを行い、公園利用の実態やニーズに努めてきた。

そのうち次の調査結果およびその分析結果から、現在の公園利用の実態やニーズ、公園利用の具体的なイメージについて以下の状況が整理できる。

1. 幕張海浜公園まつり ‘05秋のアンケート調査結果
2. 幕張海浜公園まつり ‘04及びアースデイ千葉05における調査結果との比較
3. まっ白い広場参加者や日常の公園利用者へのヒアリング結果

《公園利用の実態とニーズ》

(1) 利用者像や利用形態・内容は様々

- ・近隣のファミリー層を中心に、様々な地域から様々な年齢層が利用
- ・それぞれのニーズに合わせて、それぞれの頻度で思い思いの使い方をしている

(2) 現在の公園状況に対する評価は低くない

- ・公園の現状に対する日常的な利用者の評価は、概ね良好である
- ・現在ある自然環境や遊びの環境が積極的に評価されている
- ・イベント会場として、イベント参加者にも良好な評価を得ている

(3) この公園に求められている施設と利用

- ・現在、強く求められているのは「飲食提供」と「休憩所」
- ・現在の利用形態に則したレクリエーション環境の充実が求められている
- ・新たな利用として「生き物や自然とのふれあい」が求められている

(4) 市民による自主的な公園管理運営への関心は非常に高い

- ・市民が公園管理運営に参加できるチャンスときっかけづくりが課題

《アンケート結果から想像される利用実態のイメージ》

- 平日：朝／近隣住民やホテル宿泊客の散歩・ウォーキング・ジョギングのコース
昼／近隣住民等による子供の遊び（主に遊具を利用）、楽器等の練習の場
夕方／海岸で夕日を鑑賞（自動車で行ってくる来園者も）
- 休日：家族連れやスポーツなどによる適度な賑わい
- 夏～秋：“海”を目指して広域から来園、ビッグイベントの開催
- メッセやスタジアムの補助・緩衝機能：開場待ちの空間、サブ開場、臨時駐車場

《アンケート結果等の分析》

1. 幕張海浜公園まつり ‘05秋のアンケート調査

- 公園利用の実態やニーズに関する全体状況把握を目的に実施した調査
2005年11月実施、回答者数214人（イベント参加者と一般利用者が半々）

2. 幕張海浜公園まつり ‘04及びアースデイ千葉05における調査

- 公園まつり ‘04：一般利用者を中心に、より具体的な課題を問いかけた調査
2004年11月実施、回答者数249人（一般利用者が8割）
- アースデイ千葉：イベント目的の来園者による評価やニーズを把握した調査
2005年5月実施、回答者数127人（イベント参加者が8割）

3. まっ白い広場参加者や日常の公園利用者へのヒアリング結果

(1) 利用者像や利用形態・内容は様々

①来園者の地域分布と年齢層

- 『公園まつり ‘05秋』における調査の回答者は、美浜区内等近隣の居住者が主で、7割以上が30～40代のファミリー層。
- しかし一方で県外からの来園者も1割程度おり、年齢別にも各年代5～10%の構成。
→ 近隣のファミリー層を中心に、様々な地域から様々な年齢層が利用している

②利用頻度と利用内容

- 『公園まつり ‘05秋』の調査では、この公園を「月数回」～「年数回」利用している人が約6割だが、「週数回」という人が12%、「ほぼ毎日」という人も3%いる。
- 利用内容は「子供と遊ぶ」が43%、「スポーツ・運動」が25%、「散歩・日向ぼっこ」が24%、「ペットと遊ぶ」が4%である。
→ それぞれのニーズに合わせて、それぞれの頻度で思い思いの使い方をしている

③『公園まつり ‘04』における調査結果との比較

- 以上の傾向は、『公園まつり ‘04』における調査でもほぼ同様の結果である。
- 『公園まつり ‘04』の調査結果からは、さらに来園時の同行者として、「家族」が71%、「ひとりで」が14%、「友人」が10%で、「恋人」という回答も4%ある。
→ 多様な人たちによる、様々な利用の様子が伺える

(2) 現在の公園状況に対する評価は低くない

①日常的な利用者による評価

- 『公園まつり‘05秋』の調査では、公園の現状について、「非常に良い」を1点、「非常に悪い」を5点として、5段階で評価している。
- 公園全体の印象については、平均点が「2.26」（点数が低い方が良好）である。評価は概ね良好であると言える。

→ 公園の現状に対する日常的な利用者の評価は、概ね良好である

②現在の公園の良いところ・気に入っているところ

- 『公園まつり‘05秋』の調査では、現在の公園の良いところや気に入っているところについても5段階評価方式で把握している。
- また、他の2つの調査においても、それぞれ選択方式で把握している。
- 3つの調査に共通して評価が高いのは、「浜辺」「芝生」「遊具」。
- 他にも、日常利用者には「舗装面」の評価が高く、これはインラインスケートでの利用を反映しているものと考えられる。
- また、「松林」については、他の2つの調査では評価が低い『公園まつり‘05秋』の調査では評価が大きく向上している。これは、この間に松林の手入れを行い積極的な活用を図ってきたことが反映された結果であると考えられる。
- 一方、評価が低かったのは「駐車料金の設定」「ベンチの数」「トイレの明るさ」。

→ 現在ある自然環境や遊びの環境が積極的に評価されている
一方、基本施設の整備、利用環境の改善が課題とされている

③イベント参加者による評価

- 『アースデイ千葉』におけるイベント参加者（初めてこの公園を訪れた回答者が56%）を対象とした調査でも、「広くて気持ちがいい（26%）」、「イベントにいい（19%）」、「海や浜がいい（16%）」、「みどりがいい（11%）」などのプラスの意見が多い。
- イベント開催時であり、参加者の利便性に配慮したきめ細かな設えをしていたことが影響してか、「荒れている（6%）」、「海が感じられない（5%）」、「施設が不便（4%）」などのマイナスの意見は少数である。

→ イベント会場として、イベント参加者にも良好な評価を得ている
積極的なイベント開催により、公園の魅力を広くアピールできる可能性もある

(3) この公園に求められている施設と利用

①基本施設・サービス施設

○『公園まつり‘05秋』の調査では、現在の公園に必要な施設については設問していないが、他の2つの調査において共通して希望が多かったのは、「トイレ」「自動販売機」「休憩所・日除け」などである。

○また、『公園まつり‘04』の調査では、これに加えて「売店」「オープンカフェ」の希望が多い。(『アースデイ千葉』では、イベントの一環として飲食提供が充実していたため、この点への希望が少なかったものと考えられる。)

→ その後「トイレ」は新設され、残る課題は「飲食提供」と「休憩所」

②レクリエーション施設

○同様に、2つの調査で共通して希望が多かったのは、「バーベキュー施設」「フィールドアスレチック」「親水施設」など。

○また、日常利用者(『公園まつり‘04』の調査)の間では、「インラインスケートパーク」や「サイクリングロード」の希望が多く、イベント参加者(『アースデイ千葉』の調査)では、「芝生広場」や「プレーパーク」の希望が多い。

○一方、「屋内スポーツ施設」や「3on3バスケットコート」など、固定的独占的施設や、現在見られない利用を目的とした施設への希望は少ない。

→ 現在の利用形態に則した環境の充実が求められている

③この公園でやりたいこと

○『公園まつり‘05秋』の調査で、この公園でやりたいこととして回答が多かったのは、「散歩や休憩(25%)」、「子供との遊び(22%)」、「スポーツ・運動(15%)」、「生き物や自然とのふれあい(12%)」、「飲食(11%)」など。

→ 新たな利用として「生き物や自然とのふれあい」が求められている

(4) 市民による自主的な公園管理運営への関心は非常に高い

○『公園まつり‘05秋』の調査では、この公園の市民による自主的な管理運営活動についての興味も聞いている。

○回答者のうち、興味を示している人は85%に達し、自ら自主管理運営に参加したいという人だけでも25%(人数にして50人余)に達する。

→ 市民が公園管理運営に参加できるチャンスときっかけづくりが課題

* バーベキュー施設について

- バーベキュー施設についてはニーズが高い反面、ヒアリング調査などにおいては、反対派や慎重派の意見も聞かれる。
- 利用が無秩序になり、火の管理やゴミ、騒音などの問題を心配する意見や、逆に固定的な施設を整備してしまうことで、バーベキューをしながらスポーツなども楽しむという、空間の広がりを活かしたピクニック気分での楽しみ方を制限されてしまうことを嫌う意見などである。
- これまでのイベントやまっ白い広場の参加者の間で、評価が高く、今後も継続的な実施・開設が強く求められているのは、次の2つのタイプである。
 - ①大型のかまどやコンロを囲んで数十名規模の参加者が集い、その火を参加者が自由に使いながら、相互のコミュニケーションを楽しむ、公園利用者コミュニティ育成の場としてのバーベキュープログラムの実施（まっ白い広場タイプ）
 - ②砂浜や公園内の一角を開放し、グループ単位で好きな場所に機材を設置して、バーベキューを行いながら傍らでスポーツなどのアクティビティも楽しめる、自由な雰囲気のあるバーベキューサイトの定期開設（公園まつりタイプ）

* 親水施設について

- かつてこの公園には池があり、水路にも水が流れていたため、それを復活させて欲しいという意見が度々聞かれる。
- 一方、昨年夏に実施したまっ白い広場において、水が流れていない水路内には、側溝に溜まった雨水を利用して多様な水生生物が生息していることが確認された。
- その中には、「糸トンボ」や「赤カエル」など希少種と言われているものもあり、「ゲンゴロウ」「子おい虫」「マツモムシ」など都市部では少なくなった虫も多い。
- そのため、安易に水道水を流さずに、水生生物が住める環境を維持していきたいという意見も聞かれる。

《参考 1：幕張海浜公園まつり ‘05 秋のアンケート調査結果》

I 調査概要

I-1 調査目的

現在多くの公園においてパークマネジメントの視点から公園の利用実態やニーズを把握し、それを活用する試みがなされている。このような試みは従来の管理者側の視点に立った公園整備・公園管理運営の体制から利用者の視点に立った公園整備・公園管理運営への転換といえよう。幕張海浜公園においても、今後の公園づくりにおいて公園の利用実態やニーズを把握する取り組みは重要であると考えられる。

今回、幕張海浜公園まつり ‘05 秋「浜風レジャーフェスタ」～こどものあそびバ！～（以下公園まつり）の実施にあたり、多くの利用者の来訪が予想されることからそこでアンケート調査を実施することで、イベントの満足度を聞くとともにより多くの利用者の利用実態や現状認識、ニーズ等を把握することを試みた。

I-2 調査項目

今回の調査では幕張海浜公園（D・Eブロック）における

- ①利用実態（利用頻度と利用形態）
- ②利用者の視点からの現状評価（公園施設に対する評価）
- ③利用要求（この公園で今後どんなことがしたいか）
- ④住民参加活動の意識把握（活動への興味と参加意欲）
- ⑤イベントの感想（各プロジェクトの満足度）

の5項目についての把握を試みた。

I-3 調査方法

今回のアンケート調査ではイベントへの参加・不参加を問わず、会場内にいる全ての人間を調査対象とした（10歳未満は除く）。

調査方法はイベント会場の各テントにアンケートと回収箱を設置するとともに、5名のアンケート調査員が直接対象者にアンケートへの記入をお願いする方法をとった。アンケート調査員の配置は入り口・出口付近で利用者にアンケートへの協力を求めるグループと、イベント会場内を巡回しアンケートへの協力を求めるグループに分けて調査を行った。

I-4 実施日時

調査日 11月13日（日）

調査時間 10：00～16：00

天候 晴れ

I-5 回答者数

アンケートの回収数は214部であった。

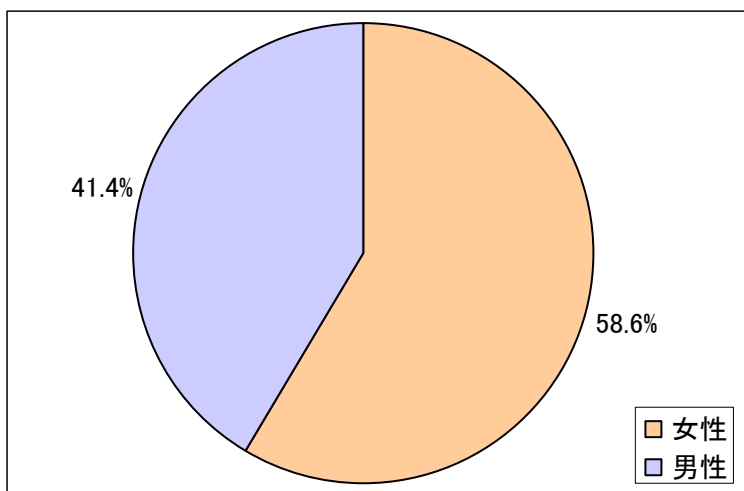
Ⅱ 調査結果

Ⅱ－1 単純集計

以下に単純集計の結果とそれに対する考察を記す。なお、各単純集計表、アンケート票、については「Ⅲ 資料」において掲載する。

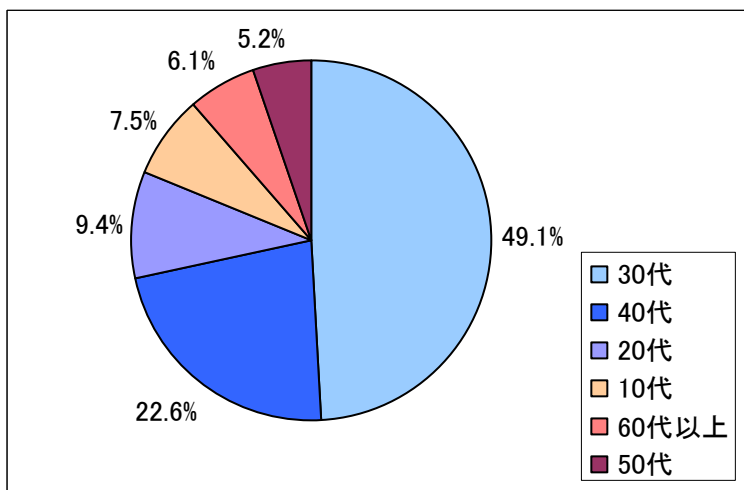
あなたについて

◇性別



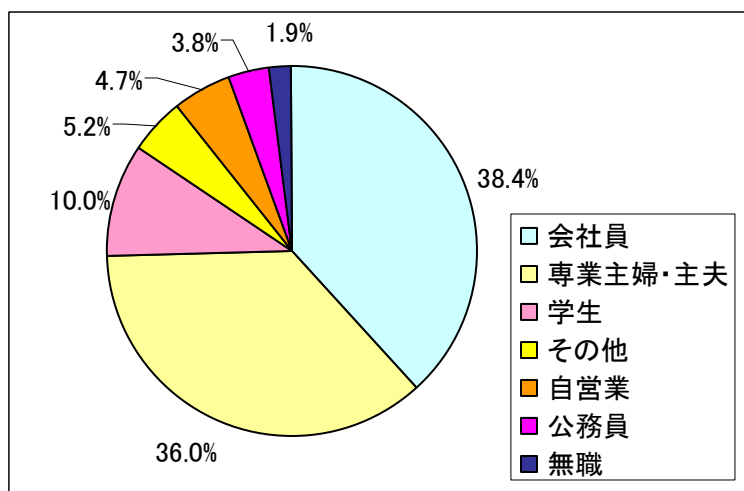
女性が全体の6割近くを占めていることがわかった。これはイベント参加者に女性が多かったということもあると思うが、女性の方がアンケートに協力的だという傾向も影響していると思われる。

◇年齢



全体の約5割を30代が占めていることがわかった。40代と合わせると7割を超え、公園利用者のほとんどが30～50歳だということがわかった。これは家族連れで来ているケースが多いと予想されるが、今回の調査ではそこまでは明らかに出来なかった。

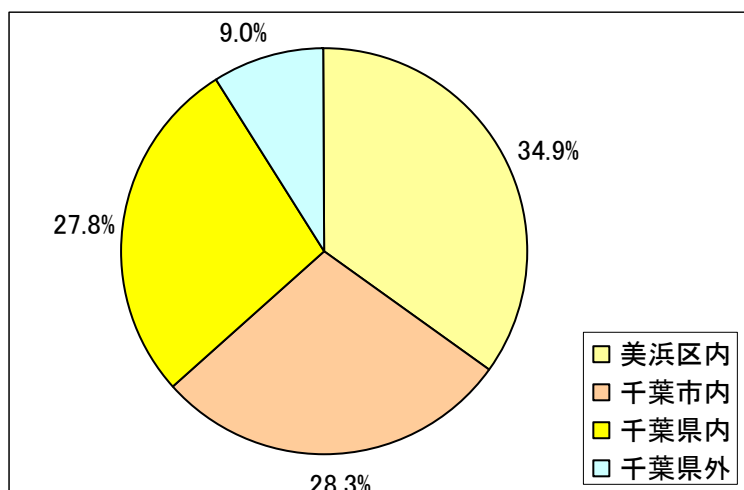
◇職業



会社員と専業主婦・主夫がそれぞれ4割近くと多いことがわかる。これはイベントに子供連れで来たケースが多いからと考えられる。

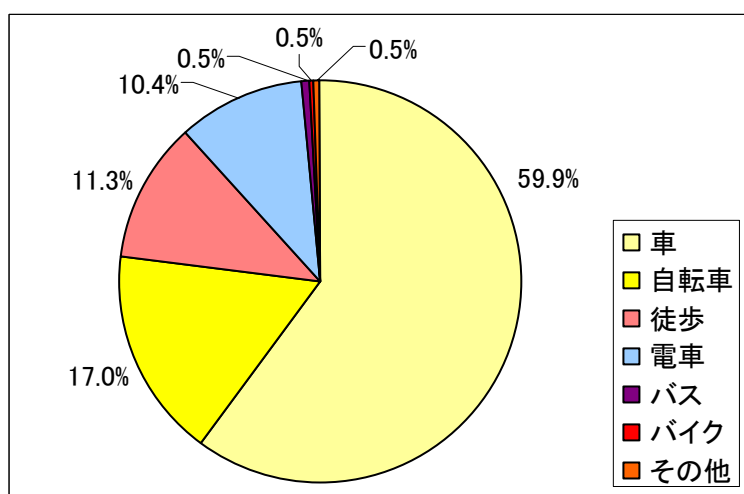
また、今回は休日にアンケートを実施したが、平日だと全く違う結果が出ると予想される。

◇住所



美浜区内からの利用者が若干多いものの、美浜区内、千葉市内、千葉県内それぞれから大体同程度の利用者が利用したことがわかる。

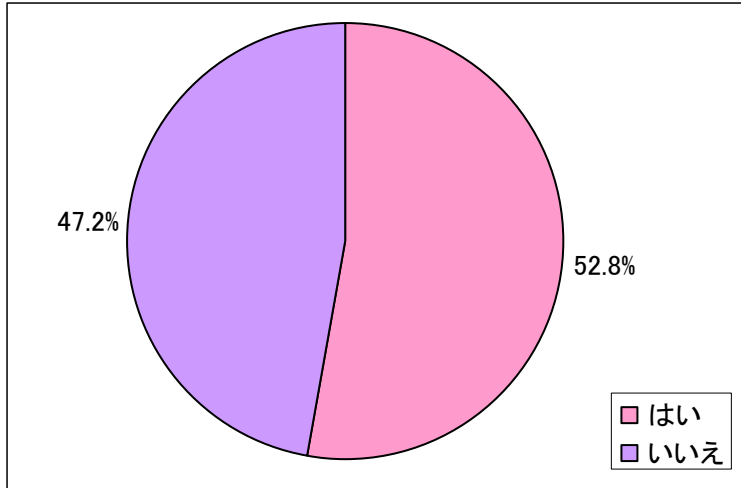
◇ここまでの交通手段



6割近くが車を使って公園にきていることがわかる。「住所」の集計結果から公園から離れた千葉県内、千葉市内の利用者が車を使って公園に来ていることが予想される。

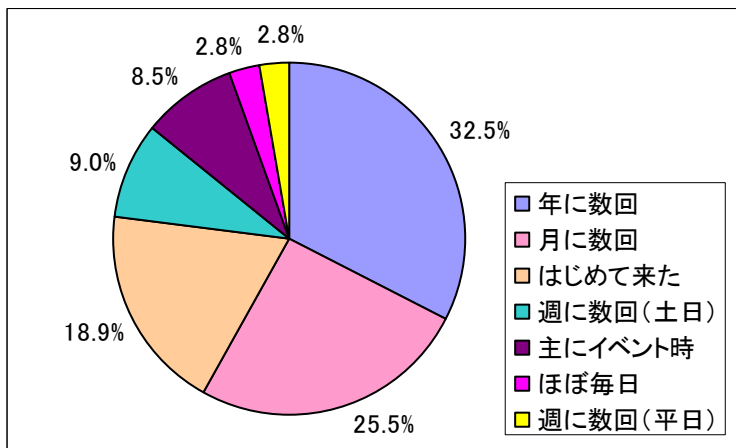
幕張海浜公園（海辺のゾーン）について

問1：あなたは今日、イベントに参加するためにこの公園に来られましたか？



集計結果は“イベントに参加するために来た人”と“当日たまたま会場に来たという人”が半々という結果になった。

問2：普段この公園をどのくらい利用していますか？

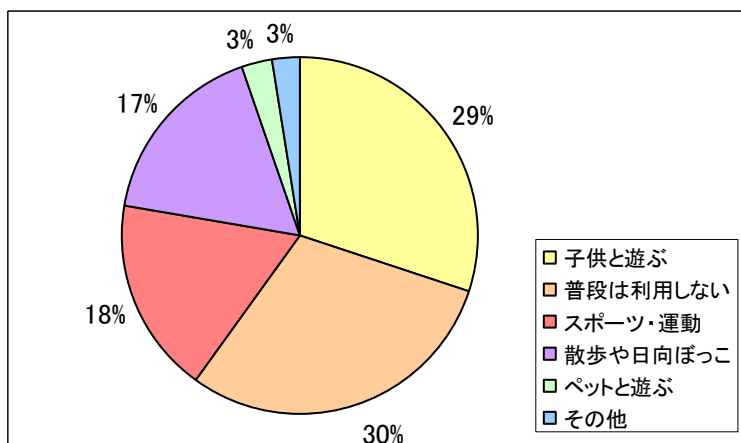


“年に数回の利用”“月に数回の利用”“はじめて来た”という利用者が多かった。このことから幕張海浜公園は毎日利用する公園というより月に数回、年に数回利用する公園であることがわかる。

が多いのはイベントの開催が影響していると予想される。

“はじめて来た”利用者

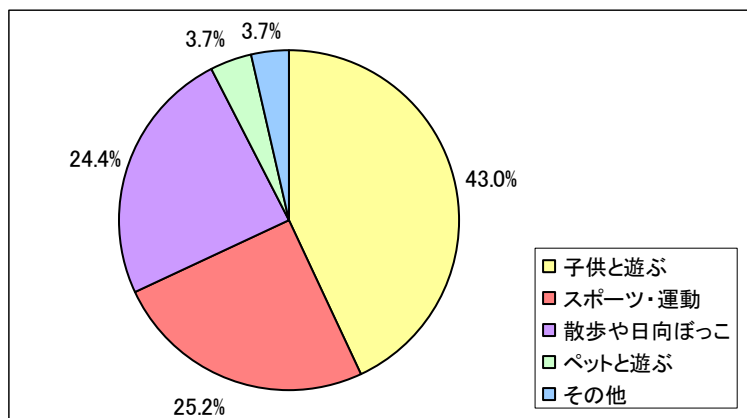
問3：普段この公園にきた時、主にどんなことをしていますか？



“子供と遊ぶ”“普段は利用しない”がそれぞれ3割を占めた。

問3では普段の利用形態を把握するために、問2で“はじめて来た”“主にイベント時に利用”と答えた人

に“普段は利用しない”を選択してもらうようにした。“普段は利用しない”を除いた、普段の利用実態を表したのが下のグラフである。



“子供と遊ぶ”が約40%、“スポーツ・運動”と“散歩や日向ぼっこ”がそれぞれ約25%と多い。このことからDEブロックは主に子供との遊ぶ場やスポーツの場、休息の場として使われていることがわかる。

対して“ペットと遊ぶ”が少なかった。これはDEブロックがペットの散歩場所として選ばれていない（他のブロックが主に使われている）ことが考えられる。

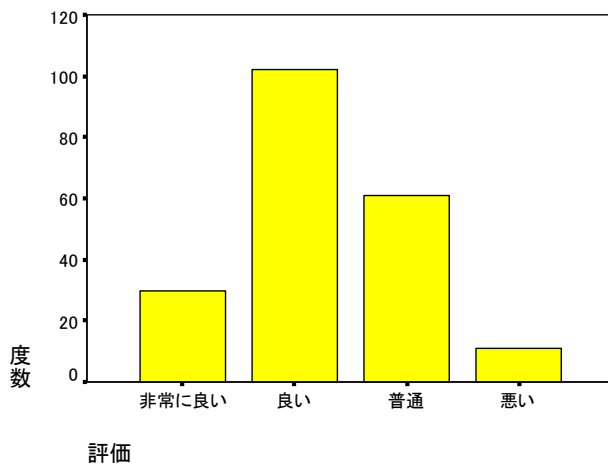
問4：あなたのこの公園に対する感想をお聞きします。以下の項目についてのあなたの感想を5段階で評価してください。

○各質問事項の有効回答数・最大値・最小値・平均値・標準偏差

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
公園全体の印象	204	1	4	2.26	0.77
芝生・花壇の手入れ	204	1	5	2.63	0.97
噴水やモニュメントの美しさ	200	1	5	2.99	0.96
海辺沿いの松林の手入れ	200	1	5	2.67	0.80
浜辺の景色	202	1	4	2.34	0.80
遊具施設の整備状態	200	1	5	2.91	0.98
舗装の整備状況	203	1	5	2.73	0.90
トイレの明るさ	190	1	5	3.19	0.96
案内板のわかりやすさ	201	1	5	3.00	0.84
ベンチの数	202	1	5	3.21	0.90
バリアフリーの状況	193	1	5	2.88	0.89
駐車場の料金設定	151	1	5	3.38	0.98

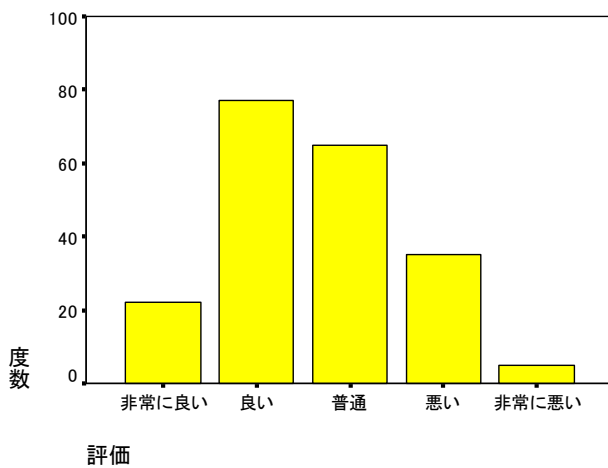
※1が“非常に良い”5が“非常に悪い”になっており、平均値の値が少ないほど良い感想も持っている結果になっている。

公園全体の印象



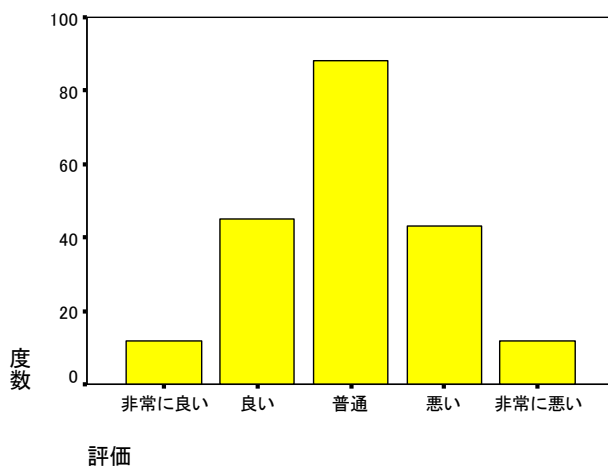
公園全体の印象として“良い”印象を持っている利用者が多く、平均値も **2.26** となっており、公園の印象として利用者は満足傾向にあることがわかる。

芝生・花壇の手入れ



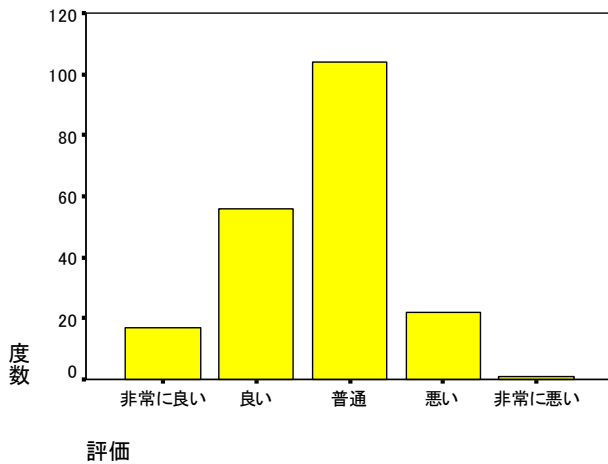
“良い”という感想が最も多く、芝生・花壇の手入れに対し利用者は満足傾向であることがわかる。

噴水やモニュメントの美しさ



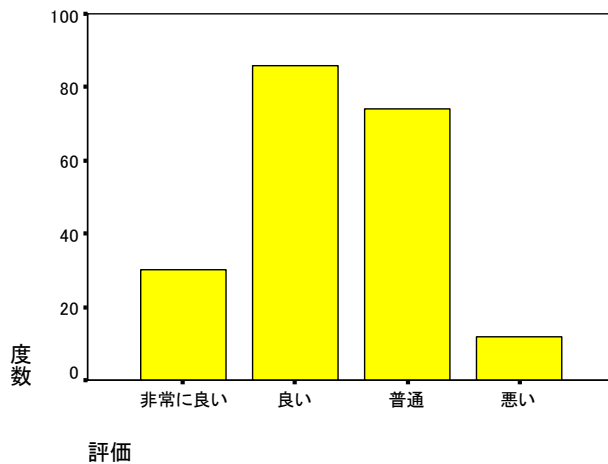
“普通”という感想が最も多く、“非常に良い”“非常に悪い”という感想がともに少ない。利用者が噴水やモニュメントといった修景施設に対し良くも悪くも思っていないことがうかがえる。

海辺沿いの松林の手入れ



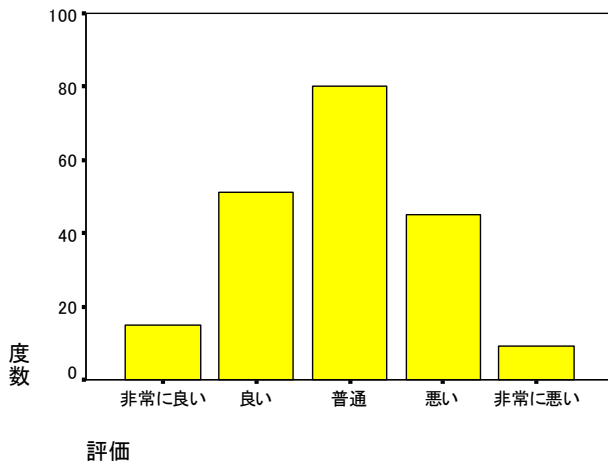
“悪い”“非常に悪い”という感想は少なく、おおむね海岸沿いの松林の手入れに満足していることがわかる。ただ、これは松林でのイベント開催が影響しているとも考えられる。

浜辺の景色



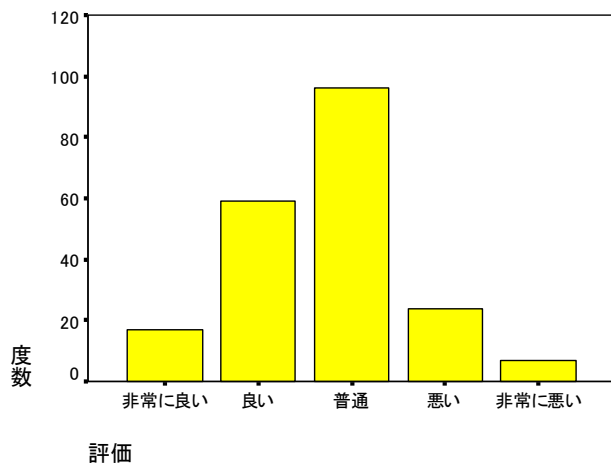
“非常に悪い”という感想はなく、“良い”が多かった。平均値も 2.34 となっており、利用者は浜辺の景色を気に入っていることがわかる。ただ、これも浜辺でのイベント開催が影響しているとも考えられる。

遊具施設の整備状態



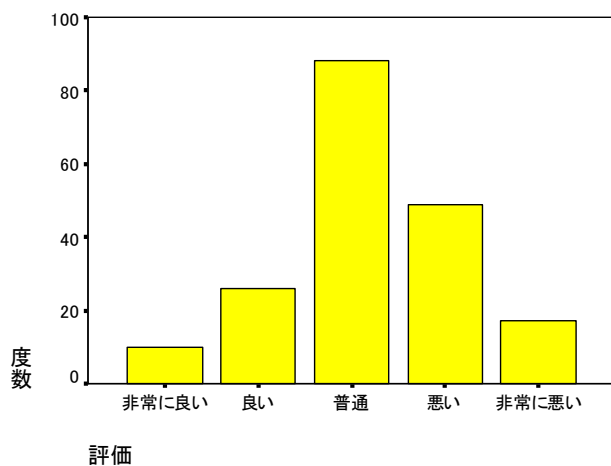
「噴水やモニュメントの美しさ」とほぼ同じ形のグラフになっているが、「噴水やモニュメントの美しさ」より良い・悪いそれぞれの感想が多くなっている。遊具施設の整備状態への感想が多少良い・悪いで分かれていることがうかがえる。

舗装の整備状況



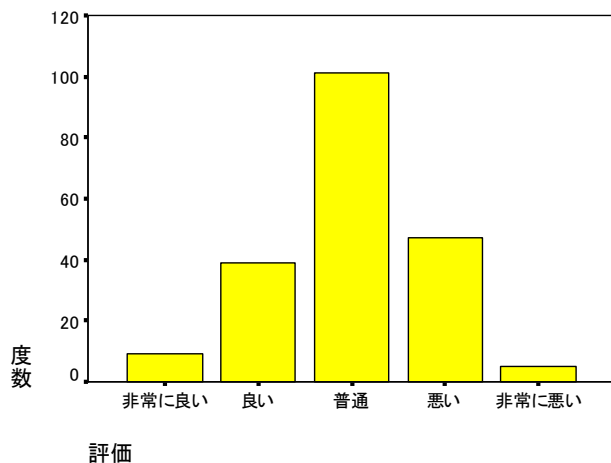
「海岸沿いの松林の手入れ」とほぼ同じ形のグラフになっているが、平均値を見ると「海岸沿いの松林の手入れ」よりやや悪い感想をもっていることがわかる。

トイレの明るさ



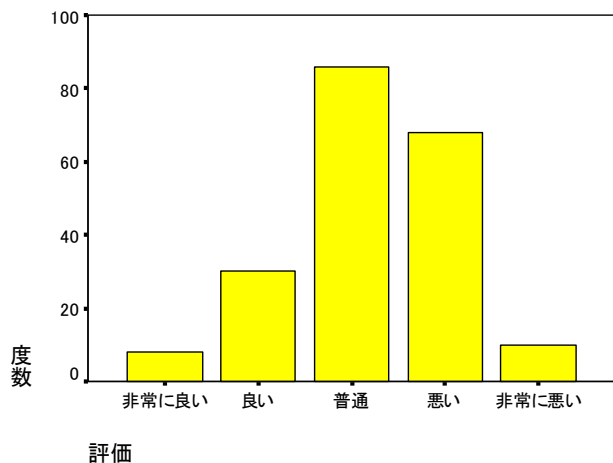
“非常に良い”“良い”が少なく、“悪い”が多くなっている。平均値も 3.19 と悪く、利用者がトイレの明るさに悪い感想を持っていることがわかる。

案内板のわかりやすさ



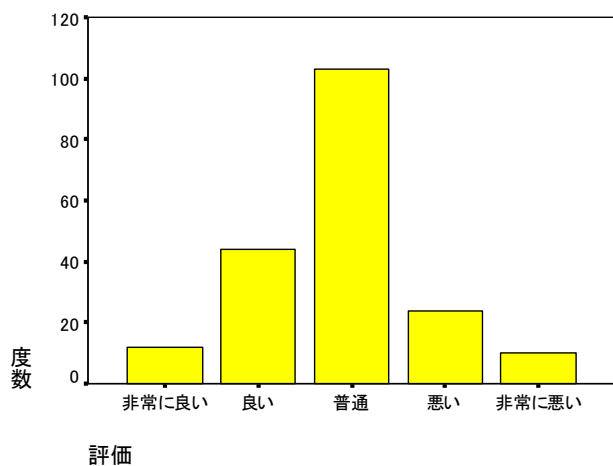
「噴水やモニュメントの美しさ」とほぼ同じ形のグラフであるが、“普通”がより多い。案内板のわかりやすさは良くも悪くもないことがわかる。

ベンチの数



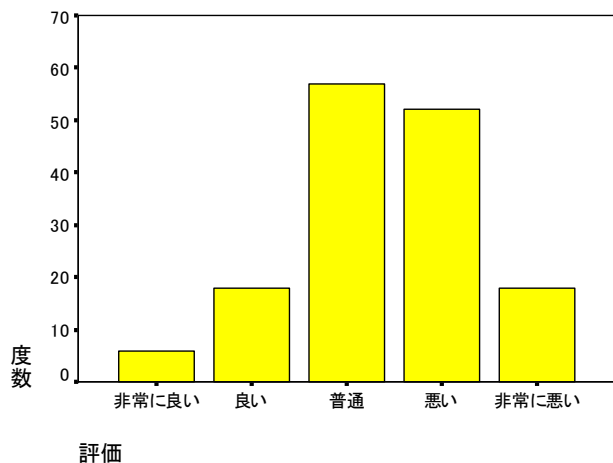
“悪い”という感想が多い。平均値も 3.21 となっており、利用者はベンチの数に不満を持っていることがわかる。

バリアフリーの状況



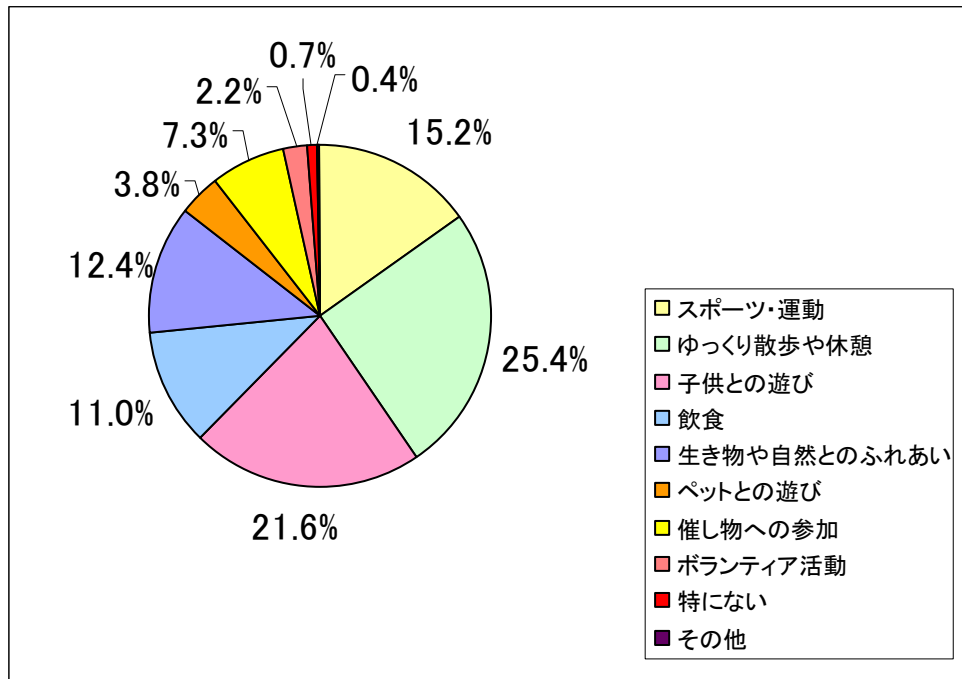
「噴水やモニュメントの美しさ」とほぼ同じ形のグラフになっている。ただ平均値は 2.88 となっており、多少良い感想が悪い感想を上回っていることがわかる。

駐車場の料金設定



“悪い”“非常に悪い”が多く、平均値も 3.38 と他の項目に比べ最も悪い。利用者は駐車場の料金設定に対し不満であることがわかる。

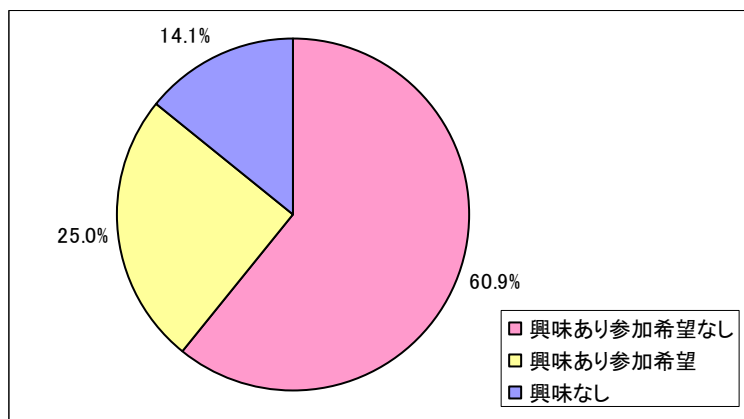
問5：あなたはこの公園でもっとどんなことをしたいですか？（複数回答）



“スポーツ・運動”“ゆっくり散歩や休憩”“子供との遊び”が多く、現在の利用実態と同じ項目が高いニーズを示している結果となった。このことから利用者は現在の利用形態の更なる充実を求めていることがうかがえる。

また、“飲食”と“生き物や自然とのふれあい”も要望として多く、利用者が公園での飲食施設の充実と豊かな自然の公園を望んでいることがわかった。

問6：幕張海浜公園では現在、市民による自主的な管理運営の活動が行われています。あなたはこのような管理運営の活動に対してどの程度興味をお持ちですか？

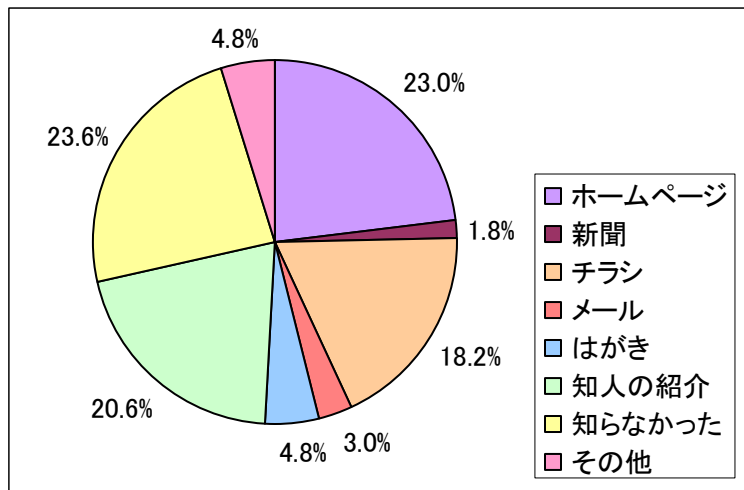


“興味がある”という意見は合わせて85%になり、公園づくりに対する高い関心がうかがえる。参加希望者も25%になり、今後はこのような参加希望者をどうやって活動に巻き込んでいくかということと、興味がある利用者いかに活動を

告知していくかということが重要であると考えられる。

幕張海浜公園まつりについて

問7：今日のイベントの開催情報は何によって得ましたか？（複数回答）



“知らなかった”という意見が多く、当日にたまたま公園に来て、参加したという利用者が多かったことがわかる。

“ホームページ”“チラシ”“知人の紹介”が多く、“新聞”“メール”“はがき”が少ない結果となった。このことからホームページとチ

ラシが有効な情報伝達手段であることと、ひとりでも多くの人に開催情報を知らせることが重要であることがわかる。

チラシに関してはどこに配布するかが重要であると思われるが、今回のアンケートではどこにチラシを配布すれば最も有効であるということまでは明らかに出来なかった。

問8：今回のイベントの感想についてお聞きします。今回のまつりの満足度とあなたの参加したプログラムの満足度を五段階で評価してください。

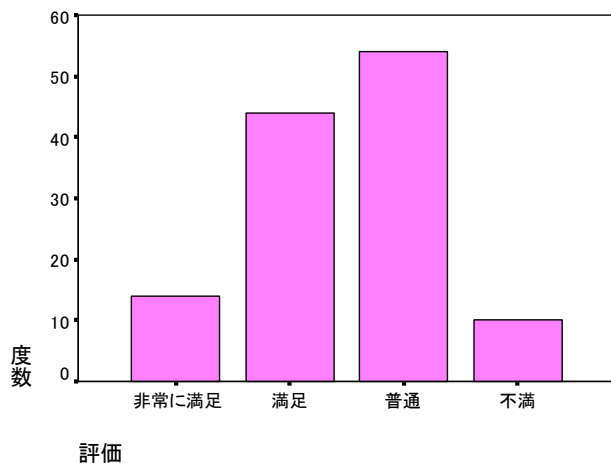
○各質問事項の有効回答数・最大値・最小値・平均値・標準偏差

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
今回のまつりの満足度	122	1	4	2.49	0.81
こどものあそびば in 松林	83	1	4	2.39	0.73
インラインスケート講習会	70	1	5	2.49	0.91
浜辺のバーベキュー広場	73	1	5	2.49	0.94
ふりふりフリーマーケット	85	1	5	2.84	0.81
クリーンアップキャンペーン	70	1	3	2.46	0.70
パフォーマンス	76	1	4	2.43	0.82
花とみどりのフェスティバル	78	1	4	2.53	0.75

※1が“非常に満足”5が“非常に不満”になっており、平均値の値が少ないほど満足している結果になっている。

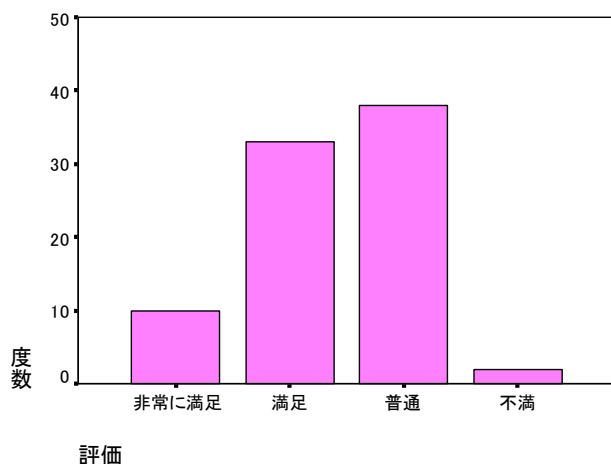
※度数が少なく、ばらつきがあるのは対象者をイベント参加者のみとし、まつりの感想と自分が参加したプログラムに対してのみ感想を答えてもらったためである。

今回のまつりの満足度



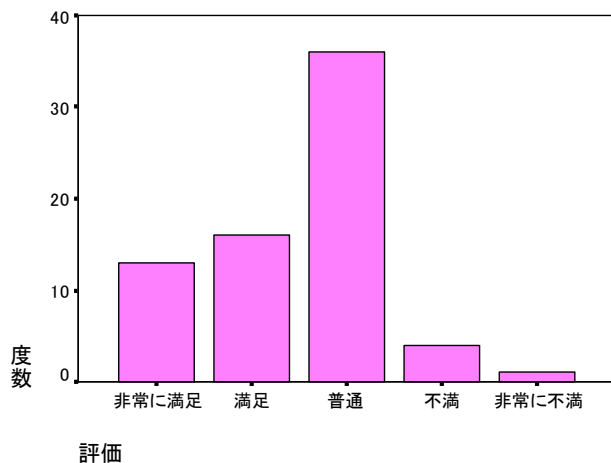
“非常に不満”という意見はなく、“満足”という意見が多い。平均値も 2.49 となっており、公園まつりに対し参加者は満足していたことがわかる。

こどものあそびばin松林



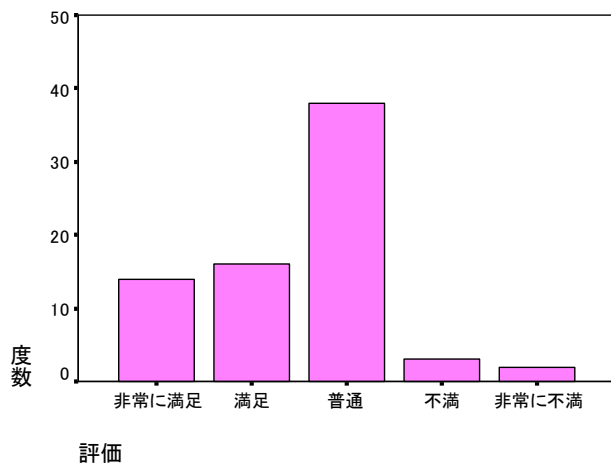
「今回のまつりの満足度」とほぼ同じ形のグラフになっている。平均値は 2.39 と最もよく、子供のあそびば in 松林に対し参加者は満足していたことがわかる。

インラインスケート講習会



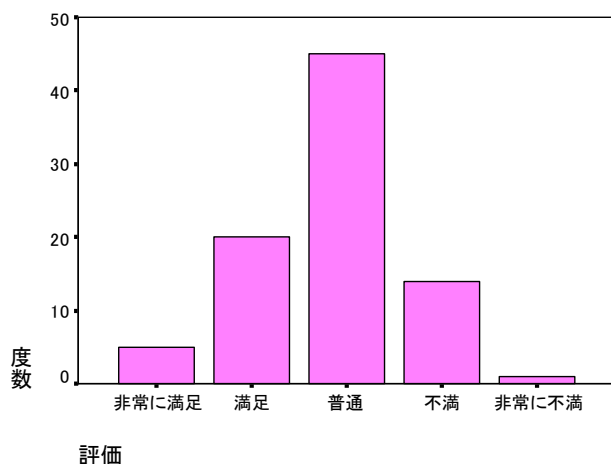
“普通”がやや多い結果となっている。ただ、平均値を見ると 2.49 となっており、参加者が満足していたことがわかる。

浜辺のバーベキュー広場



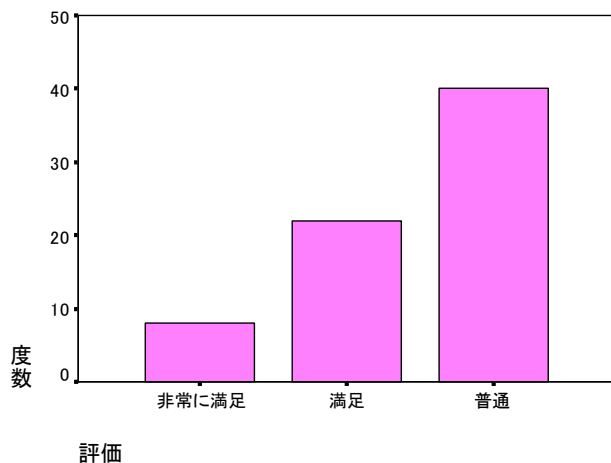
“満足”“非常に満足”が不満足見より多く、参加者が満足していたことがわかる。

ふりふりフリーマーケット



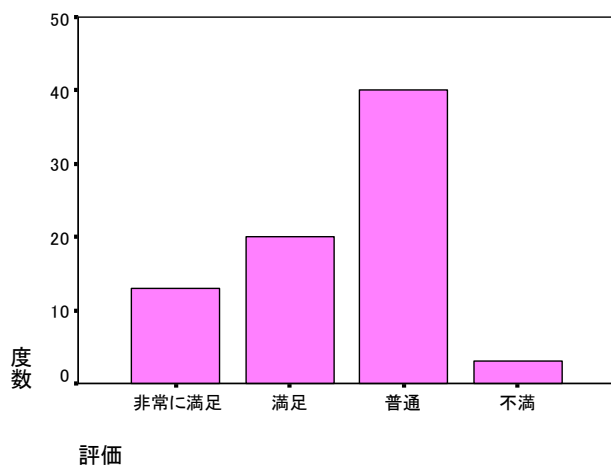
“不満”が他のプロジェクトより多少多く、“普通”も多いことから平均値が 2.84 とやや高い結果となった。これはフリーマーケットに来た人が少なかったことが影響していると考えられる。

クリーンアップキャンペーン



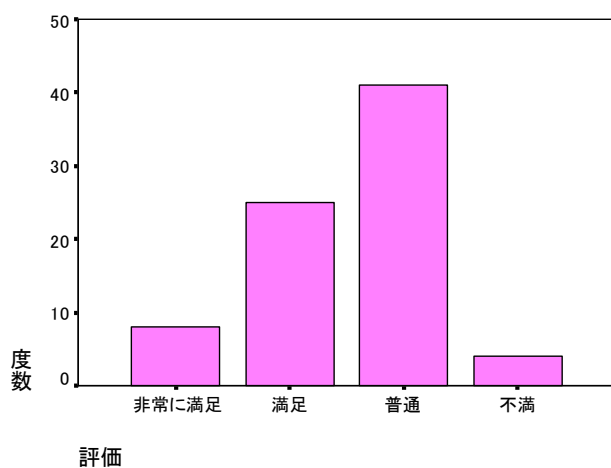
“不満”“非常に不満”という意見はなく、参加者がクリーンアップキャンペーンに満足していたことがわかる。

パフォーマンス



「今回のまつりの満足度」とほぼ同じ形のグラフになっている。パフォーマンスに対し参加者は満足していたことがわかる。

花とみどりのフェスティバル



「今回のまつりの満足度」とほぼ同じ形のグラフになっている。平均値も 2.53 となっており、参加者が満足していたことがわかる。

Ⅱ－２ まとめ

総評

今回アンケート調査の単純集計結果から以下のことが明らかになった

- ・当日の公園利用者層は千葉県内の30～50代であり、主に車を使って来園している。
- ・公園利用者は主に子供と遊ぶため、スポーツをするため、休息するために年に数回、月に数回公園を訪れている。
- ・公園利用者は公園に対しおおむね満足傾向であるが、「トイレの明るさ」「ベンチの数」「駐車場の料金設定」に対し不満を持っている。
- ・公園利用者は現在の利用形態を変えずに更なる充実を求めており、さらに飲食施設の充実、自然あふれる公園づくりを望んでいる。
- ・公園利用者の多くは参加型公園づくりに興味がある。
- ・公園まつりの参加者はホームページやチラシ、知人の紹介により開催情報を得ていた。
- ・公園まつりの参加者はイベントに対し満足していた。

《参考2：幕張海浜公園まつり‘04及びアースデイ千葉05における調査結果との比較》

	公園まつり05	公園まつり04	アースデイ千葉	
イベント概要	<p>《開催時期》 2005年11月開催</p> <p>《主なイベント内容》 松林でのプレーパーク インラインスケート 浜辺のバーベキュー広場 ダンスパフォーマンス 凧・寄せ植えづくり フリーマーケット ビーチクリーンアップ</p> <p>《参加者》 30～40代の家族連れ 中心に1000人程度</p> <p>《回答者数》 214人</p>	<p>《開催時期》 2004年11月開催</p> <p>《主なイベント内容》 松林で海辺の森づくり インラインスケート 秋の味覚（デトキャンプ） ダンスパフォーマンス 花石ころまつり（アート） じゃんけん大会 ビーチクリーンアップ</p> <p>《参加者》 30～40代の家族連れ 中心に1000人程度</p> <p>《回答者数》 249人</p>	<p>《開催時期》 2005年5月開催</p> <p>《主なイベント内容》 地球環境をテーマに、 環境保護、人権保護、 自然食、フェアトレード、 リサイクルなどに 取組む団体の展示PR フリーマーケット実施</p> <p>《参加者》 20～30代中心に関東 一円から3000人程度</p> <p>《回答者数》 127人</p>	
回答者属性	年齢	30歳代が約半数 30～40歳代で7割強	30歳代が約半数 30～40歳代で7割弱	30歳代が最多で43% 次いで20歳代が20%
	性別	男性：41% 女性：59%	男性：54% 女性：44%	男性：34% 女性：66%
	職業	会社員：38% 主婦・主夫：36%	—	—
	住所	美浜区内：35% 千葉市内：28% 千葉県内：28% 千葉県外：9%	美浜区内：34% 千葉市内：21% 千葉県内：30% 千葉県外：15%	美浜区内：14% 千葉市内：24% 千葉県内：48% 千葉県外：14%
	交通手段 (MA)	車：60% 自転車・徒歩：29% 電車：10%	車：46% 自転車・徒歩：41% 電車：10%	車：54% 自転車・徒歩：22% 電車：17%
	来園目的	イベント参加：53% その他：47%	(イベント参加者：20%)	イベント参加：78% その他：22%
	同行者	—	家族と：71% 友人と：10% 恋人と：4% ひとりで：14%	家族と：57% 友人と：28% 恋人と：6% ひとりで：9%

公園利用状況	利用頻度	<p>ほぼ毎日：3%</p> <p>週に数回：12%</p> <p>月に数回：26%</p> <p>年に数回：33%</p> <p>主にイベント時：9%</p> <p>はじめて：19%</p>	<p>ほぼ毎日：2%</p> <p>週に数回：14%</p> <p>月に数回：25%</p> <p>年に数回：35%</p> <p>はじめて：20%</p>	<p>よく来る：38%</p> <p>来たことがある：6%</p> <p>はじめて：56%</p>
	公園利用内容(MA)	<p>子供と遊ぶ：43%</p> <p>スポーツ・運動：25%</p> <p>散歩・日向ぼっこ：24%</p> <p>ペットと遊ぶ：4%</p> <p>その他：4%</p>	<p>散歩：27%</p> <p>子供の遊び：22%</p> <p>催し物への参加：10%</p> <p>運動：10%</p> <p>休んだ：10%</p> <p>食事8%</p> <p>犬の散歩：5%</p> <p>会話：4%</p> <p>海へ行った：3%</p>	—
公園の印象等	公園の印象(MA)	<p>概ね良好(平均値2.26)</p> <p>*平均値：各選択肢に以下の点数を設定し集計したもの</p> <p>1：非常に良い</p> <p>2：良い</p> <p>3：普通</p> <p>4：悪い</p> <p>5：非常に悪い</p>	—	<p>広く気持ちいい：26%</p> <p>イベントにいい：19%</p> <p>海や浜がいい：16%</p> <p>みどりがいい：11%</p> <p>くつろげる：9%</p> <p>荒れている：6%</p> <p>海が感じられない：5%</p> <p>施設が不便：4%</p> <p>閉塞感がある：1%</p>
	良いところ・気に入っているところ(MA)	<ul style="list-style-type: none"> ・浜辺の景色 ・芝生・花壇の手入れ ・松林の手入れ ・舗装の整備状況 ・バリアフリー状況 ・遊具の整備状況 ・噴水やモニュメント ・案内板わかりやすさ ・トイレの明るさ ・ベンチの数 ・駐車場の料金設定 <p>(以上、評価が高い順)</p>	<p>浜辺：32%</p> <p>芝生：22%</p> <p>遊具：13%</p> <p>舗装面：12%</p> <p>草木：8%</p> <p>松林：6%</p> <p>特にない：3%</p> <p>トピアリー：1%</p>	<p>芝生：27%</p> <p>草木：20%</p> <p>遊具：17%</p> <p>浜辺：16%</p> <p>トピアリー：6%</p> <p>舗装面：6%</p> <p>松林：4%</p> <p>特にない：4%</p>

現在の公園に必要な施設	欲しいサービス施設 (MA)	—	<p>トイレ：17%</p> <p>売店：16%</p> <p>自動販売機：13%</p> <p>休憩所・日除け：13%</p> <p>オープンカフェ：12%</p> <p>水のみ場：6%</p> <p>足洗い場：6%</p> <p>ベンチ：5%</p> <p>地図：4%</p> <p>案内サイン：3%</p> <p>案内所：2%</p>	<p>トイレ：20%</p> <p>自動販売機：10%</p> <p>休憩所・日除け：10%</p> <p>ベンチ：10%</p> <p>水のみ場：10%</p> <p>売店：8%</p> <p>バリアフリー施設：6%</p> <p>オープンカフェ：5%</p> <p>地図：4%</p> <p>案内サイン：4%</p> <p>足洗い場：4%</p> <p>レストラン：3%</p> <p>掲示板：2%</p> <p>救護所：1%</p> <p>炊事場：1%</p> <p>案内所：1%</p> <p>集会室：0%</p> <p>電源：0%</p> <p>ロッカー：0%</p>
	欲しいレクリエーション施設 (MA)	—	<p>バーベキュー施設：15%</p> <p>フィールドアスレチック：9%</p> <p>インラインスケートパーク：8%</p> <p>親水施設：8%</p> <p>サイクリングロード：7%</p> <p>芝生広場：6%</p> <p>キャンプ場：5%</p> <p>散策路：5%</p> <p>展望台：5%</p> <p>3on3バスケットコート：5%</p> <p>遊具施設：4%</p> <p>用具レンタル：4%</p> <p>フットサルコート：4%</p> <p>ドッグラン：4%</p> <p>プレーパーク：3%</p> <p>屋内スポーツ施設：3%</p> <p>ビオトープ：2%</p>	<p>バーベキュー施設：14%</p> <p>芝生広場：12%</p> <p>プレーパーク：10%</p> <p>フィールドアスレチック：9%</p> <p>親水施設：9%</p> <p>遊具施設：8%</p> <p>キャンプ場：6%</p> <p>サイクリングロード：5%</p> <p>ビオトープ：5%</p> <p>展望台：4%</p> <p>用具レンタル：4%</p> <p>インラインスケートパーク：3%</p> <p>散策路：3%</p> <p>3on3バスケットコート：2%</p> <p>屋内スポーツ施設：2%</p> <p>フットサルコート：2%</p> <p>ドッグラン：1%</p>

公園の利用運営イメージ	この公園でやりたいこと (MA)	散歩や休憩：25% 子供との遊び：22% スポーツ・運動：15% 生き物や自然とのふれあい：12% 飲食：11% 催し物への参加：7% ペットとの遊び：4% ボランティア活動：2% 特になし：1%	—	—
	自主管理運営への興味	興味はある：61% 参加を希望：25% 興味なし：14%	—	—

* MA の集計母数は各カテゴリーの度数の合計値。回答者数ではないので注意が必要。

——幕張海浜公園まつり ‘04 アンケートの自由意見欄より——

■現在の公園を評価する意見

- 子供の小さい頃によく来ていたので、のんびりして人が少なくこの環境でも十分良い。ときどきイベントしてくれるとよい。
- 近所にゆったりした公園があるのは気に入ってますが、せっかくなのでもっとみんなが来るようなイベントがあるといいですね。
- 踊っている人がいて意外で楽しかった。
- きれいな公園でとてもよいところだと思います。私は景色もよいので大好きです。
- いつ来てもきれいでいいと思う。とてもいいところだと思います。
- 基本的にはこのままが一番よいのかも。シンプルな現状でよい。

■現状の問題点に関する意見

- 海への道が分かりにくい。広すぎである。
- 何も無い、駐車場からのアプローチが悪い。
- 全体的に手入れ不足。所々壊れている。自然の手入れが悪い。芝生に雑草が多い。
- 前に使っていた施設が使われなくなり、寂れて悲しい。
- 水が使用できる場所が少ない。
- 路面の舗装が悪い。路面が粗い。
- 駐車場の入口が混雑している。
- 遊具をすべて持参しなければならず不便。

■改善課題に関する意見や要望

- 売店が欲しい。売店がほしい。
- 自動販売機等の設置。自販機がぜひほしい。
- 子どもが遊べる遊具がもっと欲しい。遊具のメンテナンスを充実して欲しい。
- 路面の再整備、インラインではやや滑りにくい。アスファルトをきめ細かいものに。
- 海の散歩ができるので足洗い場などは絶対欲しい！！
- 日よけをもっと多く設置していただきたいです。
- トイレに鏡をつけて欲しいです。
- 夜間照明を増やして。
- ゴミ等をまめに掃除して欲しい。ビーチをもっときれいに。
- もう少し季節の花を飾って欲しい。
- レクリエーション施設の充実。
- レンタサイクルがほしい。
- ちょっと遊べる場所があったらいい。

■利用・整備イメージに関する意見

- お花がきれいな公園がいい。きれいで安全な公園。
- イメージとしてNYのセントラルパークみたいな公園にしたい。
- 区画を区切ってインライン用のスペースがとれれば安全ですね。
- 子供が安心して遊べる公園にしてほしい。
- 冒険遊び場があるといいな。
- 浜辺に磯がほしい。磯遊びさせたい。
- 森林や浜辺を子どもたちと共に掃除や手入れをして守っていききたい。
- 自然活用イベントの開催。
- 児童館のような施設がほしい。

■今後開催してほしいイベント

- スポーツ大会・イベント。
 - バスケ大会、フットサル大会。千葉ロッテ、Jリーグの参加イベント。
- 子どもと遊べるイベント。
 - 小さい子供用のペイント遊び。
 - スタンプラリー、自由に使える遊具(縄跳び、ボール)。
 - 何か体験ができるイベント。凧揚げ大会。子供祭り。
- 犬のイベント・ドッグショー
- フリーマーケット
- 自然、環境に関連したシンポジウム。

《参考3：まっ白い広場参加者や日常の公園利用者へのヒアリングより》

○近隣住民等による利用

- ・早朝、ベイタウンの住民が散歩している。
- ・犬の散歩をしている人が多く、犬を海で泳がせている人も見かける。
- ・ホテルの従業員が、宿泊客へのサービスとして公園への橋を毎朝掃除している。
- ・楽器や社交ダンスの練習（人が少なく、周りの目を気にしなくて良いことが魅力）。

○週末の利用

- ・天気の良い週末は、芝生の丘に人がたまっている。
- ・キャンプテーブルを持って家族でピクニック。
- ・アスファルトでテニス、バドミントン、一輪車。
- ・夕方、海に夕日を見に来る家族連れやカップルがぞろぞろと通る。

○来街者による利用

- ・ホテルに宿泊している外国人が、海まで散歩しているのを見かける。
- ・スタジアムへの来場者が開場時間を待つ間、芝生で昼寝をしたり、アスファルト面でキャッチボールをしている。
- ・メッセで開催された恐竜博の来場者（複数の家族連れ）が、会場の混雑を逃れ海へ息抜きに来た。その途中、松林で開催していたまっ白い広場に興味を持ち、恐竜博へ戻らずしばらく松林の中で泥んこになって遊んで帰っていった。

○サイクリング・ウォーキング・ジョギングコースとしての利用

- ・砂浜や松林周辺をサイクリング、ウォーキング、ジョギング等のコースとして利用している人も多く、イベントにも使われている。
 - 市原の団体がウォーキングイベントのコースとして使用
 - 年に数回、Pウォークのコースとして使われている
 - 京成電鉄等によるオリエンテーリングの会場としても使用されている

○海や浜辺の利用

- ・夏場は、浜辺の利用者は非常に多い。
- ・打瀬網で小魚を捕らえている人がおり、子供たちにも体験させてくれている。
- ・堤防でルアー釣りをしている人や、浜辺の生物の観察している人を見かける。
- ・最近、砂浜でビーチバレーやビーチサッカーを楽しむ人を見かけるようになった。
- ・高校のクラブ活動がトレーニングの場として利用している。

○公園整備に対する意向

- ・現状のままで良い、人があまりいなくて良いという意見が少なからず聞かれる。
- ・木陰やベンチが欲しいという声は、多くの利用者から聞かれる。